

環境学習を お手伝いします

「環境のことをいろいろ知りたい」

「興味はあるのだけれどどうやったらいいの？」

NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21 は地域に根ざした環境問題に取り組んで 10 年以上になります。これまで積み重ねた経験を生かし学校、職場、地域の集まりに出かけ、環境学習のお手伝いをします。内容は様々ですが皆さんのご要望に沿

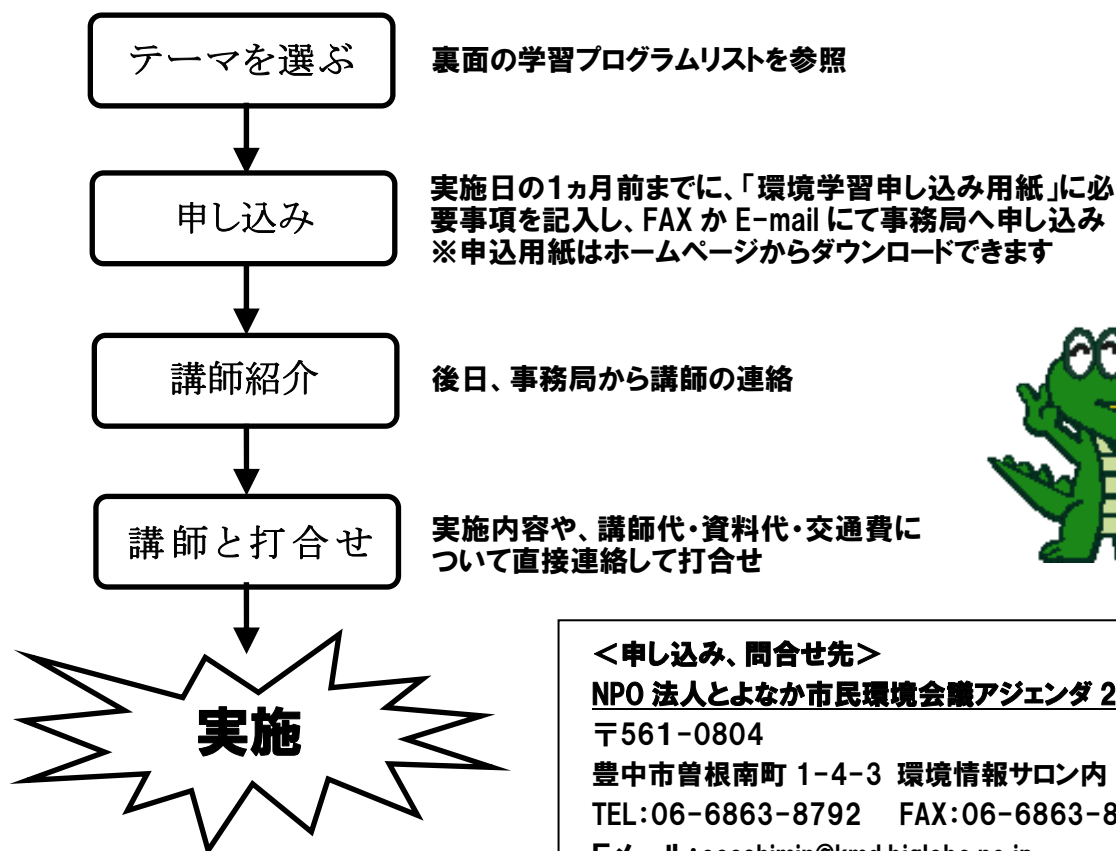


ったプログラムを行いますのでご相談ください。

なお、講師代、資料代、交通費については打合せの際に相談させていただきます。

NPO法人 とよなか市民環境会議アジェンダ21 環境学習リスト

<講座実施までの流れ>



<申し込み、問合せ先>

NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21 事務局

〒561-0804

豊中市曾根南町 1-4-3 環境情報サロン内

TEL:06-6863-8792 FAX:06-6863-8734

Eメール: ecoshimin@kmd.biglobe.ne.jp

平日 9:00-17:00

私たちは地球環境を守る豊中市民行動計画「豊中アジェンダ 21」を豊中市と協働して推進しています。

2009/04/01 発行

<生活部会>

地球の温暖化を防止しようと取り組んでいます。環境学習の場では、日常生活の中で簡単なことから始められる事例を提案しています。

- 地球温暖化防止を、DVD を観てその後の解説と合わせてまなぶ
- 自転車こぎや手廻し発電機で発電したりしながら、エネルギーについてまなぶ
- エコライフカレンダー(環境家計簿)のつけ方を学び、省エネについてまなぶ
- 水道、ガス、電気、車の上手な使い方、暮らしの省エネについてまなぶ
- 暮らしの中でごみを減らし再資源化を促進するために何ができるかを考えまなぶ。



地球温暖化防止学習会

(例)

参加者:小学校4年生3クラス 形態:講義、ワークショップ 講師:生活部会メンバー 場所:市内小学校
「地球温暖化とエネルギー」の出前授業をしました。DVD を観て、クイズ形式で子どもたちに楽しく語りかけました。異常気象のニュース写真を見たり、手廻し発電機とニクロム線の火起こし機で、子ども全員に電気を起こす体験をしてもらいました。そして、便利な生活により地球温暖化がもたらされていることを学びました。

<自然部会>

豊中の自然を保全するために調査や、観察を行っています。

- 植物・昆虫・野鳥・水生生物・地層などの観察会で自然の中の不思議を見つける
- 地球環境問題、生物の多様性、生態系、自然の保護・保全、水、昆虫などのおはなし
- 自然工作、野遊びを通し自然と触れ合う
- 自然保護活動体験
- ビオトープづくりの指導、実習
- 身近な生き物調査、実習



自然観察

(例)

参加者:一般市民 形態:講義、体験 講師:自然部会メンバー 場所:千里中央公園
定期的に広報で参加者を一般公募しています。幼児から小学校低学年と保護者を中心に、自然部会メンバーが豊中に残る自然を楽しく紹介します。千里中央公園の中を一周しそこに住んでいる生物を見つけ、どのように生活しているかなど観察します。

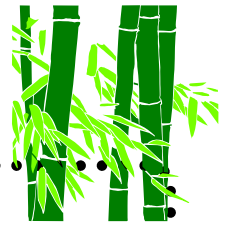
<事業・交通部会>

企業で出前講座を行っているところを紹介し、企業・事業者のメンバーが多い特色を生かした内容です。

- 環境マネジメントシステムをまなぶ
- 事業所の省エネ対策をまなぶ
- エネルギーや紙のリサイクル(機密書類を含む)の取り組みをまなぶ
- 工場見学の紹介

<竹炭プロジェクト>

樹木と竹林の共生を考えて竹の間伐を行い、その間伐した竹を使って竹炭焼きを行っています



- 竹切り
- 竹炭焼き
- 竹炭、竹酢の効能と利用方法
- 竹や小枝を使った工作

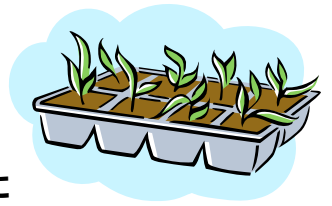
竹炭作り

(例)

参加者:一般市民 形態:体験 講師:竹炭プロジェクトメンバー 場所:千里中央公園(野外すいさん場)
公園の竹林を保全するために竹の間伐を定期的に行っています。そしてその切った竹を有効利用しようと、消臭、浄水効果がある竹炭作りをしています。竹林の保全の仕方や、ドラム缶窯による竹炭焼きをまなびました。

<花と緑のネットワーク>

豊中市「緑と食品のリサイクルプラザ」で製造される土壤改良材「とよっぴー」(豊中市の学校給食センターからの調理くずや食べ残しと街路樹などの剪定した枝、葉をチップにしたものを醗酵させたもの)を利活用し、啓発事業をしています。



- 「にんじん君大変身」の紙芝居を通し、食料の大切さと有機物の資源化についてまなぶ
- とよっぴーを使った野菜栽培講習(有機栽培、無農薬栽培、減農薬栽培)
- 収穫だけでなく、植え付けや手入れ、試食も含めての楽しい農業体験プログラム
- リサイクルプラザ見学対応(年齢に応じて)
- 生ごみ・落ち葉堆肥化講習

農体験・見学

(例)

参加者:小学校4年生 形態:体験
講師:花と緑のネットワークメンバー 場所:緑と食品のリサイクルプラザ
植え付け、草ぬき、収穫などの農作業と、緑と食品のリサイクルプラザの見学。
見学・農体験は無料。収穫物持ち帰りについては、教材費として1人50円~100円頂きます。
※じゃがいも・さつまいも・大根・枝豆・玉ねぎなどのシリーズがあります。

<企画屋本舗>

環境問題への興味関心を持つ人を増やす為に活動しています。メンバーが得意分野を生かした講座を行います。

- 絵本や紙芝居を通して環境問題をかんがえる
- ごみの分別方法やリサイクル等ごみにならない工夫をゲーム感覚で楽しくまなぶ

ごみの分別ゲーム

(例)

参加者:環境展参加者 形態:体験 講師:企画屋本舗メンバー 場所:市民会館地下
シートの上に空き瓶、雑誌、新聞紙、電池、お菓子の袋、かさなどを広げ可燃、不燃、紙ごみなど参加者に分別してもらい最後に解説をしました。意外と難しく今までの分別の仕方が間違いだと発見しました。



とよなか市民環境会議アジェンダ21 学習プログラムリスト

テーマ	講座番号	内容	対象				形態			場所	
			おとな	中高生	小学生	親子就学前	講義	ワークショップ	体験	野外	室内
地球温暖化防止	1	地球温暖化の仕組み、現状、対策、取り組みについてDVD等を使ってまなぶ。	○	○	○		○				○
エネルギー	2	器機を使ってエネルギーを発生させたりその利用をかんがえる。		○	○		○		○		○
環境家計簿	3	家庭の電気・ガス・水道・ガソリンの使用量のデータから、自分たちが排出している二酸化炭素の量を計算し、省エネについてまなぶ。	○	○	○		○	○			○
暮らしの省エネ	4	電気・ガス・水道・車の上手な使い方、くらし方の工夫や省エネグッズの作り方をまなぶ。	○	○			○	○			○
グリーンコンシューマー	5	ごみを減らしたり暮らしの中での省資源・循環についてかんがえる。	○	○	○		○	○			○
ごみ問題	6	分けるより減らそう！ごみの分別からリサイクルやごみにならない工夫をかんがえる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自然観察	7	植物・昆虫・野鳥・水生生物・地層・星などの観察会を通して自然のふしぎを発見する。	○	○	○	○			○	○	
自然学習講座	8	水、昆虫、植物などの話から自然の生態系についてまなび、自然の保護・保全をかんがえる。	○	○	○		○				○
自然との触れ合い	9	自然にあるものを使って工作し、自然に親しむ。	○	○	○	○			○	○	○
	10	野遊び：虫取り、川遊び、山遊びなど自然の中での遊びを知り、自然環境への親しみ方をまなぶ。			○	○			○	○	
自然保護活動体験	11	雑木林、竹林、草地の手入れなどを体験し保全のしかたをまなぶ。	○	○					○	○	
ビオトープ	12	たくさんの生物がすむ池・林・草地をつくるため計画・実行・管理のしかたをまなぶ。	○	○	○		○		○	○	
身近な生き物調査	13	身近な生き物の調査をおこなうための計画・実施・まとめかたをまなぶ。	○	○	○		○		○	○	
竹炭作り	14	竹切り体験：樹木の保護と竹林の共生を考えて竹の間伐方法をまなぶ。	○	○					○	○	
	15	竹炭焼き体験：間伐材の有効利用、竹炭焼き、製品づくり	○	○	○				○	○	
堆肥化講習	16	学校・保育園・自治会などで家庭の生ごみや落ち葉の堆肥化の方法を講習する。堆肥化助成制度の説明も。	○	○	○	○	○		○	○	○
食育学習	17	「にんじんくん 大変身」の紙芝居で土から生まれたものは土に返すことや食べ物を大切にすることをまなぶ。		○	○	○			○		○
農業体験	18	収穫だけでなく土作り・植え付けや手入れも行い、栽培の過程を楽しみながら土に触れ合いまなぶ。試食会も。（じゃがいも・だいず・サツマイモ・大根・にんじんなど）	○	○	○	○			○	○	
緑と食品のリサイクルプラザ見学	19	学校給食の生ごみから土壌改良材が出来る過程をまなぶ。発酵熟の体験。	○	○	○		○				緑と食品のリサイクルプラザ
熱帯雨林保護と暮らし	20	身の回りにある世界から来ているものを通じて自分の暮らしが世界につながっていることをまなぶ。	○	○	○		○	○			○
水環境	21	水はどこからくるの、どこへかえるの？水を汚さない暮らしの工夫、雨水の利用をかんがえる。	○	○	○		○		○	○	○
環境問題全般	22	絵本、紙芝居の読み聞かせ、本の紹介(他のプログラムとの組み合わせ)	○	○	○	○	○				○
	23	環境おもしろクイズ(他のプログラムとの組み合わせ)	○	○	○	○	○			○	○

講義 講師が前で話し、実演をするなどして参加者にはそれを聞いてもらう、見てもらうという形式です。

ワークショップ いくつかのグループに分かれて、ある話題に関して意見を出し合い、各グループの意見交換を行います。

体験 参加者が実際に作業など体験を通してまなびます。

野外 豊中市内の施設、公園など野外でまなびます。

室内 学校の教室、施設内など屋内でまなびます。